



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月28日

上場取引所 名

上場会社名 中部鋼鉄株式会社

コード番号 5461 URL <http://www.chubukohan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 雅晴

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 村石 喜和

TEL 052-661-3811

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第1四半期 | 11,870 | 21.1 | 660 | — | 699 | — | 438 | — |
| 23年3月期第1四半期 | 9,804 | 42.5 | △309 | — | △248 | — | △344 | — |

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 411百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △423百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第1四半期 | 14.33 | — |
| 23年3月期第1四半期 | △11.04 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第1四半期 | 58,478 | 51,974 | 88.6 |
| 23年3月期 | 59,038 | 51,716 | 87.3 |

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 51,789百万円 23年3月期 51,538百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 合計 |
|------------|--------|--------|--------|------|-----|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 円 銭 | |
| 23年3月期 | — | 7.00 | — | 5.00 | 円 銭 | 12.00 |
| 24年3月期 | — | — | — | — | 円 銭 | — |
| 24年3月期(予想) | — | 5.00 | — | 5.00 | 円 銭 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 23年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当金5円00銭 創立60周年記念配当金2円00銭

(注) 配当予想の修正については、本日(平成23年7月28日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 24,200 | 11.8 | 1,000 | △4.6 | 1,000 | △11.1 | 600 | △24.3 | 19.61 |
| 通期 | 51,100 | 23.0 | 2,000 | 39.8 | 2,000 | 32.8 | 1,100 | 17.3 | 35.95 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 業績予想の修正については、本日(平成23年7月28日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 24年3月期1Q | 31,200,000 株 | 23年3月期 | 31,200,000 株 |
| 24年3月期1Q | 601,005 株 | 23年3月期 | 601,005 株 |
| 24年3月期1Q | 30,598,995 株 | 23年3月期1Q | 31,198,995 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(その他)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (4) セグメント情報 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |
| (6) 重要な後発事象 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の影響により、サプライチェーンの混乱による生産活動の停滞が生じるなど、一時的な景気後退に陥りました。その後の経済活動は従前の状態を取り戻しつつあり、全体としては回復傾向にあるものの、原子力発電所問題や原油価格の上昇、さらなる円高基調の進展など、依然として景気の下振れリスクを払拭できない状況で推移いたしました。

鉄鋼業界におきましては、東日本大震災の影響が国内の需要産業に多大な影響を及ぼしており、需要の大幅減を受けたことや輸出の減少等により、当第1四半期の国内粗鋼生産量は2,637万トンと、前年同期比6.1%減となりました。

このような環境のもと、当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業につきましては、建設向け需要は依然低水準であるものの、主需要先である建設機械、産業機械向け需要は持ち直し傾向にあることから、需要家ニーズへの迅速かつ確かな対応に尽力し、受注量の確保に努めるとともに、販売価格改善と生産効率の向上に取り組んでまいりました。その他事業につきましてもそれぞれが積極的な営業活動を展開してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は118億7千万円と前年同期比20億6千6百万円の増収となり、連結経常利益は6億9千9百万円（前年同四半期連結累計期間の連結経常損失は2億4千8百万円）、連結四半期純利益は4億3千8百万円（前年同四半期連結累計期間の連結四半期純損失は3億4千4百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

（鉄鋼関連事業）

当セグメントの主要製品である厚板は、一時的には東日本大震災による受注減の影響を受けたものの、建設機械、産業機械向け需要への迅速かつ確かな対応による売上数量増や、販売価格改善努力等により、売上高は114億7千7百万円と前年同期比19億8千9百万円の増収となり、セグメント利益(営業利益)は6億1千8百万円（前年同四半期連結累計期間のセグメント損失(営業損失)は3億3千9百万円）となりました。

（レンタル事業）

厨房用グリスフィルターのレンタル部門およびデザイン広告の製作等を行うサイン部門は、売上高は1億1千6百万円と前年同期比8百万円の増収となりましたが、レンタル部門における作業費増により、セグメント利益(営業利益)は2千万円と前年同期比1百万円の減益となりました。

（物流事業）

物流事業は、倉庫部門での設備拡大効果と主要顧客からの受注増により、売上高は8千4百万円と前年同期比1千万円の増収となりましたが、費用の増加により、セグメント利益(営業利益)は3千万円と前年同期比4百万円の減益となりました。

（エンジニアリング事業）

エンジニアリング事業は、売上高は1億9千2百万円と前年同期比5千7百万円の増収となりましたが、コスト削減努力も及ばず、損益は2千6百万円のセグメント損失(営業損失)（前年同四半期連結累計期間のセグメント損失(営業損失)は5千1百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産状況

（資産の部）

流動資産は、258億2千3百万円で、前連結会計年度末より4億5千5百万円増加となりました。その主な要因は、売上高の増加により、売掛金が増加したことによるものです。

固定資産は、326億5千5百万円で、前連結会計年度末より、10億1千4百万円減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の償却が進んだことと、投資有価証券が減少したことによるものです。

（負債の部）

流動負債は、51億9千3百万円で、前連結会計年度末より、7億7千6百万円減少となりました。その主な要因は、設備の支払により未払金が減少したことによるものです。

固定負債は、13億1千万円で、前連結会計年度末より、4千1百万円減少となりました。その主な要因は、その他固定負債が減少したことによるものです。

（純資産の部）

純資産は、519億7千4百万円で、前連結会計年度末より、2億5千8百万円増加となりました。その主な要因は、その他有価証券の評価差額金が減少したものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業、とりわけ当社の主力製品である厚板市場につきましては、建設向け需要は公共投資や民間設備投資の抑制により依然低迷しております。一方、輸出にけん引され好調であった建設機械・産業機械向け需要は東日本大震災の影響によって一時期生産活動が停滞しましたが、緩やかに回復基調へと転じております。かかる中、本年度の当社販売数量は震災の影響もあり対前年度比若干の増加にとどまると見込んでおります。販売価格につきましては内需に盛り上がりをおく中、韓国を主とした輸入材増加もあって低迷しておりますが、下半期には需要の回復が期待できることから上昇するものと思われ、また、鉄スクラップ価格につきましては、夏場の電炉減産や鋼材需要の不透明感によりここしばらく低位安定すると思われ、下半期からの需要回復を受けて上昇基調で推移すると想定しております。今後も高炉原料であります鉄鉱石・原料炭価格は高水準にて推移することが予想され、鉄スクラップ価格への影響は引き続き注視する必要があります。

このような状況のもと、当期（平成24年3月期）の業績予想としましては、連結売上高511億円（前連結会計年度比23.0%増）、連結営業利益20億円（前連結会計年度比39.8%増）、連結経常利益20億円（前連結会計年度比32.8%増）、連結当期純利益11億円（前連結会計年度比17.3%増）となる見通しであります。

また、当期の配当予想につきましては経営環境の先行きが不透明であったことから未定としておりましたが、上記業績予想に基づき、1株につき中間配当5円、期末配当5円を予定しております。

業績予想及び当期配当に関する事項につきましては、本日平成23年7月28日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日) |
|--------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,126 | 2,616 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,635 | 12,548 |
| 有価証券 | 4,195 | 3,698 |
| 商品及び製品 | 3,021 | 2,691 |
| 仕掛品 | 860 | 1,146 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,191 | 2,853 |
| 未収還付法人税等 | 34 | — |
| 繰延税金資産 | 239 | 177 |
| その他 | 87 | 118 |
| 貸倒引当金 | △24 | △25 |
| 流動資産合計 | 25,368 | 25,823 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 7,658 | 7,568 |
| 機械、運搬具及び工具器具備品（純額） | 19,563 | 19,092 |
| 土地 | 1,525 | 1,525 |
| 建設仮勘定 | 59 | 114 |
| その他（純額） | 5 | 5 |
| 有形固定資産合計 | 28,813 | 28,306 |
| 無形固定資産 | 139 | 130 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,499 | 3,136 |
| 長期貸付金 | 7 | 8 |
| 繰延税金資産 | 1,020 | 889 |
| その他 | 249 | 244 |
| 貸倒引当金 | △61 | △60 |
| 投資その他の資産合計 | 4,716 | 4,217 |
| 固定資産合計 | 33,669 | 32,655 |
| 資産合計 | 59,038 | 58,478 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,232 | 4,038 |
| 短期借入金 | 190 | 190 |
| 未払金 | 615 | 264 |
| 未払法人税等 | 141 | 52 |
| 未払消費税等 | 198 | 136 |
| 賞与引当金 | 367 | 188 |
| 役員賞与引当金 | 9 | 1 |
| その他 | 215 | 321 |
| 流動負債合計 | 5,969 | 5,193 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 4 | 4 |
| 退職給付引当金 | 1,122 | 1,180 |
| 役員退職慰労引当金 | 36 | 29 |
| その他 | 188 | 95 |
| 固定負債合計 | 1,351 | 1,310 |
| 負債合計 | 7,321 | 6,503 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,907 | 5,907 |
| 資本剰余金 | 4,728 | 4,728 |
| 利益剰余金 | 40,968 | 41,253 |
| 自己株式 | △289 | △289 |
| 株主資本合計 | 51,314 | 51,599 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 224 | 190 |
| その他の包括利益累計額合計 | 224 | 190 |
| 少数株主持分 | 178 | 185 |
| 純資産合計 | 51,716 | 51,974 |
| 負債純資産合計 | 59,038 | 58,478 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) |
|-------------------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 売上高 | 9,804 | 11,870 |
| 売上原価 | 9,070 | 10,096 |
| 売上総利益 | 733 | 1,773 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売運賃 | 494 | 568 |
| 役員報酬及び給料手当 | 235 | 232 |
| 貸倒引当金繰入額 | 8 | 1 |
| 賞与引当金繰入額 | 54 | 65 |
| 退職給付引当金繰入額 | 34 | 30 |
| その他 | 216 | 215 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,043 | 1,112 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △309 | 660 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 9 | 10 |
| 受取配当金 | 20 | 22 |
| 受取賃貸料 | 13 | 15 |
| 還付加算金 | 33 | — |
| 雑収入 | 11 | 7 |
| 営業外収益合計 | 88 | 55 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4 | 2 |
| 固定資産処分損 | 19 | 9 |
| 雑損失 | 2 | 5 |
| 営業外費用合計 | 26 | 16 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △248 | 699 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 24 | — |
| 減損損失 | 1 | — |
| 会員権評価損 | 1 | — |
| 会員権売却損 | — | 0 |
| 投資有価証券評価損 | — | 5 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 12 | — |
| 特別損失合計 | 40 | 5 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △288 | 694 |
| 法人税等 | 47 | 248 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △335 | 445 |
| 少数株主利益 | 8 | 7 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △344 | 438 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) |
|-------------------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △335 | 445 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △87 | △33 |
| その他の包括利益合計 | △87 | △33 |
| 四半期包括利益 | △423 | 411 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △432 | 404 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 8 | 7 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|----------------------|---------|--------|------|------------|--------|
| | 鉄鋼関連事業 | レンタル事業 | 物流事業 | エンジニアリング事業 | |
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 9,488 | 107 | 74 | 134 | 9,804 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | 2 | 1 | 524 | 128 | 656 |
| 計 | 9,490 | 109 | 598 | 262 | 10,461 |
| セグメント利益又はセグメント損失(△) | △339 | 22 | 34 | △51 | △334 |

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

| 損失(△) | 金額 |
|----------------------|------|
| 報告セグメント計 | △334 |
| セグメント間取引消去 | 24 |
| 第1四半期連結損益計算書の営業損失(△) | △309 |

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | 合計 |
|----------------------|---------|--------|------|------------|--------|
| | 鉄鋼関連事業 | レンタル事業 | 物流事業 | エンジニアリング事業 | |
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 11,477 | 116 | 84 | 192 | 11,870 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | 5 | 1 | 601 | 133 | 741 |
| 計 | 11,483 | 117 | 685 | 325 | 12,612 |
| セグメント利益又はセグメント損失(△) | 618 | 20 | 30 | △26 | 643 |

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-------------------|-----|
| 報告セグメント計 | 643 |
| セグメント間取引消去 | 17 |
| 第1四半期連結損益計算書の営業利益 | 660 |

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第1四半期累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
該当事項はありません。